

(1)

### 横芝町の人口と世帯

（7月1日現在）

人口	12,681 (+15)
男	6,123 (+5)
女	6,558 (+10)
世帯数	3,114 (+10) （ ）内は前月比



広報

# 横芝

第107号

昭和48年8月1日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

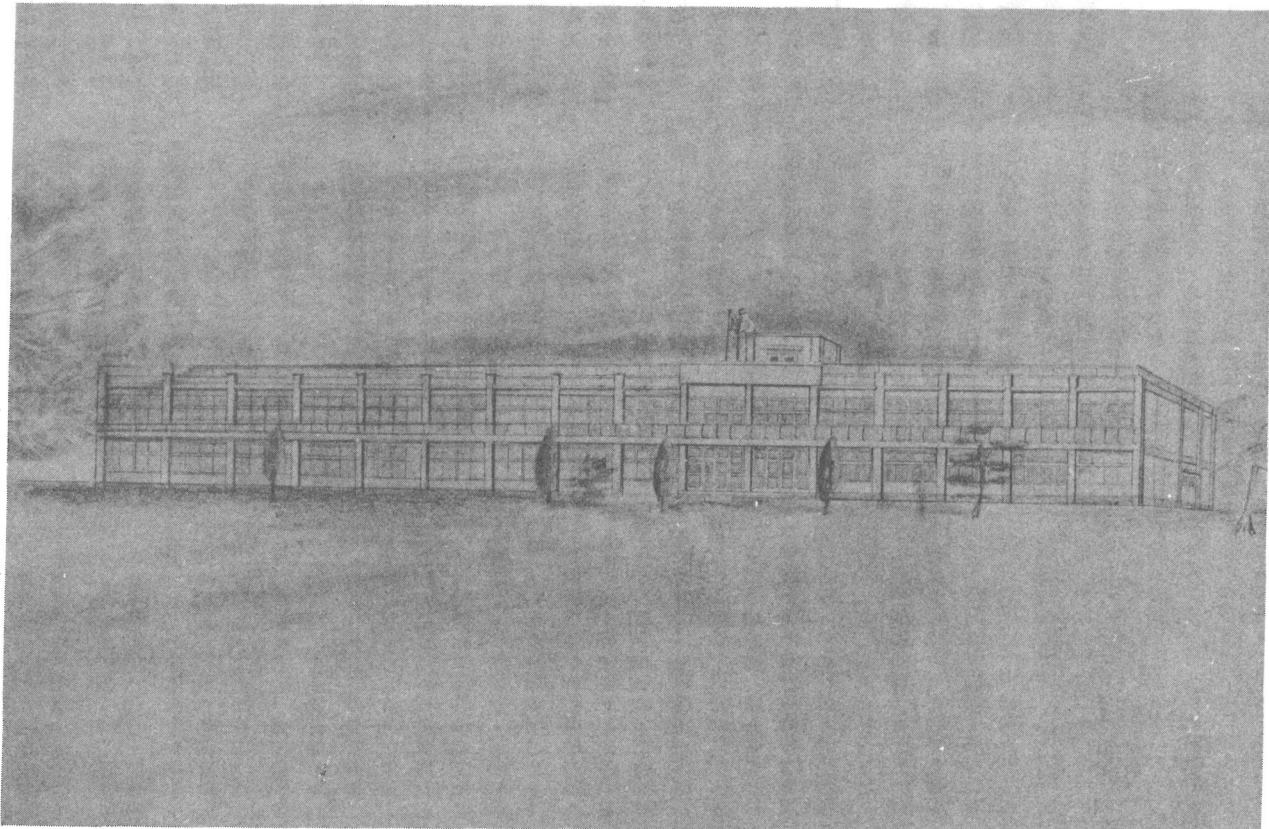
電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

## 明春三月完成を目指して

## 大総小の防音工事着手

### 予算一億七百万円



現校舎 裏手に完成予定の校舎予想図

大総小学校校舎が改築されます。同学校の木造校舎は、大正四年に建築され、以来五十七年の長い間風雨に耐え、多くの卒業生を社会に送りだしてきました。この校舎も数年前から老朽度がまし、改築をせまられていきました。ところが新東京国際空港の建設に伴う騒音など幾多の問題があり改築ものがびになっていました。しかし、各方面への事務手続きもすみ現在の校舎裏手の空地に建設されることになりました。これに伴って、建設業者の選考が行われ、地元の吉岡建設株式会社が工事を担当することになりました。新しく建築される校舎は、鉄筋コンクリートの二階建てで、騒音を減少するため出入口は正面玄関に一ヶ所あるだけです。このように、室内と室外を騒音防止のため遮断されてありますので、室内的空気はよごれがちです。この防止には、空気調整施設がもうけられ室内の空気はたえず清浄を保つようになっています。また、このほかに冷暖房なども完備され、勉強のしやすいよう考慮されています。

このように本町の公共施設では初めての冷暖房、空調施設などをとり入れた防音施設です。この工事には、一億七四四万四千円を投じ、普通教室六、特別教室六、その他資料室や放送室など二十一教室が完備され明春完成の予定になっています。

## 広報よこしば

## 町議会

共同利用施設などに  
二千万円を補正

去る六月十九日に議会定例会が招集され、会期を五日間と決め、会議は十九日と二十日に開催されました。

この議会では、道路、農業振興整備計画、公害、工業団地等、町の当面する諸問題に関する一般質問があつたほか、議案十七件、報告一件の提出、組合議員の選出などがありました。

議案については慎重審議の結果原案どおり可決、承認されました。議案等の主な内容は次のとおり

▼議案第一号 山武郡市広域行政組合規約の一部を改正する規約の制定について  
(広域行政組合が、この度設置された組合立養護老人ホームの運営と管理を担当するよう定めるもの)  
▼議案第二号 職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について(法律で定める従前の休日と日曜日が重複したときは、その翌日を休日とするよう条例措置を講じたもの)

▼議案第三号 横芝町職員定数条例の制定について

(従来の条例整備のため全面的に改めたもの、なお職員の定数は次のとおり)

(協議会の委員の任命、委嘱、任

- 252 -

期等の規定を整備したもの)

▼議案第八号 横芝町税条例の一  
部を改正する条例制定について  
(地方税法の改正で新設された特

別土地保有税について規定したも

の) 別土地保有税について規定したも

(昭和四十八年度一般会計予算の補正で、横芝小学校体育館用地取

得事業の債務負担行為限度額を三

千四〇〇万円以内に。駐車場(銀

映跡)用地取得事業の債務負担行

為限度額を一千八〇〇万円以内と

するもの)

▼議案第十五号 同

(地方税法の改正に伴う条例の改

正で、住民税を算定するときの所

得控除額、固定資産税を算定する

ときの免税点の額を変更するもの

▼議案第十六号 同

(国民健康保険税条例の改正で、

保険税を算定するときの率等を所

得割額百分の二・〇、被保険者割

一九八〇円、世帯割三一〇〇円に

改めるほか、税を軽減するときの

基準金額を引上げるもの)

▼議案第十七号 昭和四十八年度横芝町一般会計補正予算の議定について

(昭和四十七年度一般会計予算の補正で、六一一万円を追加し、同

年度の最終予算総額を八億九千八

大総小防音工事の費用を、翌年度

に繰越し、支出するについての繰

越計算書を報告するもの)

▼選挙一号 八日市場市外三町消

防組合議会議員選出の件

(組合議員の任期満了に伴って、

新組合議員に鈴木貞司、椎名鑑一郎の両氏を選出したもの)

○臨時議会(四月十八日)

▼発議第一号(議員提案)

訴訟代理人の選任について

(藤城顯義氏から町議会を相手に

提訴された「議員除名議決の取消

請求の件について、町議会は被告

訴訟代理人に、小川彰弁護士ほか二名を選任するもの)

▼発議第二号(議員提案)

契約の締結について

(前案の被告訴訟代理人三名と契

約金五十万円で、訴訟行為の一切

を委任することの締結をするもの)

○臨時議会(七月四日)

▼議案第一号 契約の締結につい

(大総小学校校舎の防音改築工事本体分について、吉岡建設株式会

社と工事費九千三九九万四千円で

契約するもの)

▼議案第二号 契約の締結につい

(前案の同校舎工事の除湿換気及

び温度保持設備工事を、株式会社日立製作所と一千三四五万円で契約するもの)

# 大型化した農業経営 専業農家は三百戸割る

## 農業基本調査結果から

横芝町の産業といえば、まず第一次産業である農業をとりあげることができます。この農業も、最近では機械力の導入による経営の大型化、あるいは産業構造の高度化に伴う農業就業者の他産業への

転換などにより、年々専業農家が減少し、兼業農家が増えています。そこで、今年の二月に行つた農業基本調査結果から、町の農業経営の移り変わりをながめてみます。この中で、農家数をみると十

(年)	38	専業 747 農業主 420 兼業主 351
農家数(戸)	45	310 613 435
	48	293 451 561
經營耕地面積(ha)	40	田 1,085 19 畑 569 林 1124 25 499
	48	1,103 24 469
農用機械(台)	40	889 18 75 耕うん機 1,142 175 243 170 1,084 559 334 461 135
	45	
	48	

年前に七四七戸であった専業農家も今年の調査では半分以下の二九三戸に減少しています。また、兼業農家は三十八年には「農業を主とする農家」の方が多かつたのが、今回の調査では「兼業を主とする農家」の方が多くなっています。

經營耕地については、小規模經營農家の離農、宅地造成等の影響もあり田畠の減少が幾分みうけられます。農用機械では、図表でも明らかなように、最近特に田植機を始めバインダー、コンバインなどといった大型機械をもつ農家がめだって増えてきています。

このような傾向は、従来手作業で行つていた田植や稲刈りを、機械化に切り換えることによつて、出稼ぎ日数を長くとることができるようになり、農外収入を得ることに一役を担つているようです。農産物については、全体的に畑作が減少していることから、めだ

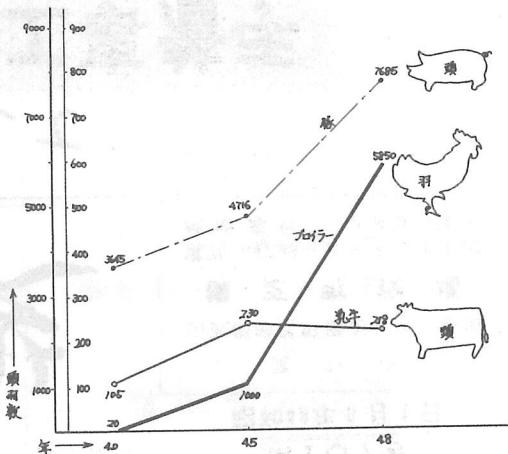
## 町の結婚相談所をご利用下さい

横芝町に結婚相談所があることをご存じですか。横芝町結婚相談所は、昭和四十三年に開設し農村後継者に花嫁・花婿をお世話をすることを中心に広く町民の結婚について

て相談や斡旋をしてきました。また皆さんが手近なところで結婚について相談をされます時は各地区の相談員さんを御利用ください。

尚、地区相談員は次のとおりです。  
鈴木 武雄 中台 三十一  
鈴木 貞智 牛熊 (二二二〇二  
佐久間なつ 木戸台 一〇一ー三  
小川 文雄 遠山 (二〇七二二  
海保 豊藏 立会 (二二五六六

## 畜産の飼養数



た概要をのべてみました。最後にこの調査に御協力をいただきました調査員をはじめ農家の皆様方に厚く御礼を申し上げます。







## 横芝の碑（その十一）

## 雹害の村の再起に献身

「林義朗先生の碑を知っていますか」と新島のI氏に聞かれました。「上堺小学校の二代目校長さんですね。新島に住んでおられたとか」「そうです。でも先生はそれだけの人ではないんです。昔上堺

村に大きな雹がぶり、農作物が大被害を受けて村全体が貧乏のどん底に落ちて高等科（昔の小学校は尋常科と高等科に別れていました）を廃止したことがありました。その頃先生は他の村に勤めていたの

る小学校に戻つて来たということは、ただ自分の村を救おうという決心以外は何もなかつたと思います。やがて高等科が復活されると共に村では先生を二代目校長に抜擢して、その功勞に応えた訳です。

よ、その裏に細かく刻り付けてありますからそれを読んで下さい。いいながらI氏が案内してくれた所は、或る商店の庭続きの一隅でした。表通りからの視界を避けるよう簡素な竹垣と庭木に囲まれて慎ましやかに建つているのがその碑でした。お店は先生のお宅で「人目につかない自宅の庭に」という先生の切なる要望でここに建てられたということです。

林義朗先生頌德碑  
千葉県知事 柴田・等書  
と見事な行書体で刻まれ、その背面には

明治大正ヲ通シテ千葉県教育ニ  
偉材ヲ索ムル、先ズ恩師林義朗先  
生ニ指ヲ届ス、蓋シ先生ノ教育ニ  
対スル視野ノ広キ蕩蕪ノ深キ而モ  
情操ノ豊カナル洵ニ師表ノ典型ニ  
シテ教壇ヲ風靡ス、先生ハ明治十  
七年十月六日匝瑳郡白浜村木戸ノ  
素封家椎名德藏氏ノ次男ニ生レ明  
治三十七年山武郡上堺村新島ノ名  
門林家ヲ嗣グ、幼少ヨリ叡智衆ニ  
逸レ小学校ノ課程ヲ卒ル、以育革

としてあります。

門下生外有志一同

残サレシ先生ノ今一讀古希ニ遺セラルル尚健在悠々自適読書三昧セラレツツ我々門下生並ニ有志ハ不朽ノ人恩師林先生ノ偉業ヲ講工徳行ヲ慕フノ余リ相倚リテ茲ニ頌

美德ハ克ク学内ヲ醸化シソノ行藏ノ正明ナル郷人等シク之ヲ好ムコトハ六トナル、母校ノ校長タルコトハ六年枚挙ニ達ナキ功績上堺村教育史上燦トシテ光芒ヲ放ツ、昭和六年退職後村政ニ産業ニ幾多ノ治績ヲ

ですが村の人達の要望で上塙村に  
帰り、村長さんや校長先生を抜け  
て高等科再建に尽力され、遂にこ  
れを実現されたのです。当時上塙  
村に比べて遙か豊かな村で、数少い  
正教員として大切にされながら勤  
めていた先生が、俸給も欠配がち、  
しかも既に高等科が廃止されてい  
る小学校に戻つて来たということ  
は、ただ自分の村を救おうという  
決心以外は何もなかつたと思いま  
す。やがて高等科が復活されると  
共に村では先生を二代目校長に抜  
擢して、その功勞に応えた訳です。

確かに其後も又校長さんをやつてい  
ますよ。」I氏の熱心な説明にひか  
れたのと、上塙村電害による教育  
の危機という話も聞いていました  
ので、「電害の時の先生が林先生で  
すか、もうすこし詳しく話してく  
れませんか」とたずねますと「そ  
れじやあ碑のある所へ案内します  
よ。その裏に細かく刻り付けてあ  
りますからそれを読んで下さい」  
いいながらI氏が案内してくれた  
所は、或る商店の庭続きの一隅で  
した。表通りからの視界を避ける  
ように簡素な竹垣と庭木に囲まれて

ノ道ニ志シ独学力行十八才ニシテ  
小学校本科正教員ノ検定試験三合  
格シ、明治卅四年延喜郡豊栄小学  
校ニ職ヲ奉ス、偶ニ明治卅六年

## 横芝・産地銘柄米

### モデル地区に指定 — ホウネンワセ・コシヒカリ —

千葉県のホウネンワセについて  
は、すでに产地品種銘柄米として、  
指定をうけておりますが、今度新  
しくその指定基準が設定されまし  
た。

この指定基準によりますと、  
ホウネンワセの県全出荷量（政府  
売および自主流通米）の三〇パ  
ーント以上を自主流通米として出  
荷しなければ、銘柄米としての指  
定をはずす、となっています。ま  
た銘柄米として、指定された品種  
を自主流通米として農家が農協及  
び米穀集荷業者に売渡した場合、  
米の販売価格に加算金がつくなど、  
利点もあります。このような产

地銘柄を定着化するために、千葉  
米改良協会では、県下の数ヶ所に  
モデル地区を設け、この事業の推  
進を図っています。  
そのモデル地区に横芝町が今年  
度指定を受け、次のような事業を  
実施し、指定銘柄品種の維持拡大  
と良質米品種の生産確保を図ること  
になりました。

#### 事業の内容

△ホウネンワセの早期出荷につい  
ての契約栽培と計画出荷  
立実行

△コシヒカリの倍増出荷計画の樹  
立実行

△地区別産米改善重点事項の推進  
なお、この指導は千葉米改良協会、  
同支部、山武支厅産業課、農業改  
良普及所などの関係機関が指導方  
針を立てて指導に当ることになつ  
ています。

## 栗山中央道

### 県道に編入

町内の県道も一部改良や側溝など  
の工事が行なわれます。  
○旧栗山飛行場開拓中央道路が区  
域編入になります。

この道路整備事業が九月から  
始まり明春に完成の予定です。  
○県道北清水地先（横芝一蓮沼線）  
の屈曲部分が事故防止のため大  
巾に改良されます。着工は九月  
の予定になっています。

○横芝中学校横の県道（下総一横  
芝線）の両側側溝改良工事が近  
く始まる予定になっています。

## 千葉県職員

### 採用試験実施

千葉県では、職員採用初級試験  
を次のとおり実施します。

職種と募集人員

一般行政(A)（男子）——約一三五

名

## 横芝俳壇

佐久間実枝子  
見てこやせたるすねに年令  
見せ

伊藤保人

横芝句会 七月例会

土屋 栗水

夕顔や花より淡く露地の月

石川 奇水

夕顔や湯上がり匂う子を抱く

加藤 庄長

夕顔や去るには惜しき花の市

奥山 萌古

夕顔や夕顔や露地の月

木下石果子

夕顔や夕顔や露地の月

古谷 紅雲

夕顔や夕顔や露地の月

義村 句城

夕顔や夕顔や露地の月

一般行政(B)（女子）——約八五名  
県立学校事務——約四五名、警察  
事務——約四十名、土木——約七〇  
名、農業土木——約二〇名、電気  
——約三〇名、機械——約十五名、  
農業、林業、化学——各若干名

千葉市内

給与 学校卒業後、直ちに採用さ  
れた場合の給与は次のとおり

大学卒——四万七千二百円  
短大卒——四万三千四百円  
高校卒——三万九千九百円

注 本年度給与勧告が行なわれた場  
合は、相当額のアップがあるこ  
と。

受験資格 昭和二十六年四月二日  
（昭和三十一年四月一日生まれ  
の者 学歴不問）

試験日 第一次 十月二十一日  
第二次 十一月中旬

受付期間 九月五日～十月一日

申込みおよび問合せ先

千葉県人事委員会事務局任用課  
(電話)〇四七二(23)三七一四)